

 女性のひろば

おかやま女性情報誌 第2号
1992. 3



おもな内容

- ・座談会
「子育てしながら働きたい」
- ・おかやま女性フェスティバル

雇用者総数に占める女子の割合は37.9%、子どものいる世帯でも共働き世帯が非共働き世帯を上回りました。(平成3年版労働省「婦人労働の実情」)結婚・出産で一時家庭に入るにしても、再び働きたいと考える人が64.2%にのぼります。(89年総理府「女性の就業に関する世論調査」)そこで、多くの女性たちの願いとなった、子育てしながら働きたいをテーマの職場や地域で活躍中の3人の方にご参加いただき、座談会を開催しました。

司会 今日女性の子育てしながら働くということについて考えたいと思います。まず、女性が社会で働く場合、やめようかどうしようかと悩む最大の壁が、育児ではないかと思われま。

私はこの情報誌の編集委員です。現在7才と2才の子どもがおり、高校の教師をしています。子どもは2人とも育児休業の後、私の両親にみてもらい、3才頃からは保育園に預けています。この4月から育児休業法が実施されますが、その先のことを考えると、子どもが小学校低学年まではフレックスタイム制で働けたらいいなと思っています。



藤原光里さん
岡山市婦人防火クラブ連絡協議会会長
3人の子どもを育てながら地域活動続ける

私なりに考えて一生懸命育てて、やれやれという時に、まだそれ以上子育てをしないではいけな

小島 私の場合、娘の保育園は職場に近い公立で、6時のお迎えには十分間に合います。私は夫と共同生活を始めた時から、して欲しいことはきちんと話してましたので、朝は夫が娘を保育園に連れていってくれますし、お迎えを頼むこともあります。夫の協力が大きいと思います。



小島むつきさん
岡山障害者職業センター・カウンセラー
転勤で平成元年岡山へ、子どもは2才の女兒と今年出産予定

子どもが病気の時は、病院の病児保育を利用しています。ここでは帰る時に子どもの一日の様子や食事の内容まで教えてくれます。また、水ぼうそうなど伝染性の病気の時もみてもらえるのでとても助かります。皆さんもっと利用されたいと思うのですが、母親もまわりの人も、せめて病気

の時くらいは親がみてあげたらという思いがあるようです。今後働く女性が多くなれば、子どもを保育園に預けても病気の時はどうしようというのが、大きな問題になってくると思います。また、県外出張の時、娘を連れて行くこともあります。ただ、会議中は横においておけませんから、事前に一時預かりの保育所を探して、そこをお願いしています。

司会 子どもさんは大丈夫ですか。

小島 ええ、丈夫なんです、比較的。



三宅詠子さん
中学校音楽教師
夫の仕事で3年間家族全員西ドイツへ滞在

三宅 健康に恵まれているんですね。それに神経質だと慣れなくて、ずっと泣いたりということもありますよね。

私は50代ですが、第1子を産んだ頃は産休が産前産後を通じて2か月でしたから、もし生まれるのが後ろにずれたりするともう悲劇で、産

後1か月しないうちに出勤しなければならなかったんです。第2子を産んだ時は、産後何週と生まれた日から数えるようになって少し良くなったけれど、もちろん育児休業は無い時代でした。これまでの

様々な活動の積み重ねでこれらの制度ができたことを、若い人にも知ってほしいですね。自分たちの立場を改善するためには、私たち一人ひとりができるだけの努力を社会に向けてやっていかなくてはいけないと思います。

!! 働きたい

マに、岡山市内

座談会



司会 だんだん働きやすい条件が整ってきましたが、保育園の前後の時間を地域で支える体制が欲しいですね。例えば退職したけれどまだ元気な子どもが好きな方にそういうサークルをつくっていただくとか。

藤原 子どもを預かるには、ある程度資格が必要ですよ。それに、けがや事故のことを考えると、組織的にはできないのが実情です。

また、祖父母というのは孫かわいさでみてくれますが、そうするとその人たちの社会参加が難しくなるんです。私の住んでいるところは、地域としては幼児の問題より年寄りの問題の方が大きい

三宅 西ドイツの場合は労働時間が非常に短い上、週休2日制が完全に実施されているので、個人に子どもを預けてもあまり長く預けなくていいんです。5~6時間もみてもらえば、両親のどちらかが必ず迎えに行くことができるようになっていますし、生活の時間も非常にゆとりしています。隣のご主人も4時半には帰ってきて家事を手伝うんです。十数年前に私が見てきた範囲では6時、7時まで保育園で預かって欲しいというよう

藤原 今の日本の勤めの状況では地域活動に振り向ける時間がないですね。もう少し勤務時間がゆとりすればいいんですけど。それに土曜日が休みというのも、女の人が勤めている所では少なく、日曜出勤のところもあるようです。

三宅 子どもは社会の宝という考えでいけば、子育ては女だけの責任ではないですよ。みんなで育てていかなければいけない問題だと思うんです。女性が子どもを産んでくれているのは有難いことなんです。それを男性がすっかり忘れて、子どもは女の問題だと思っている場合が多いんです。

小島 子どもが小さい時、母親が働きながらやっ

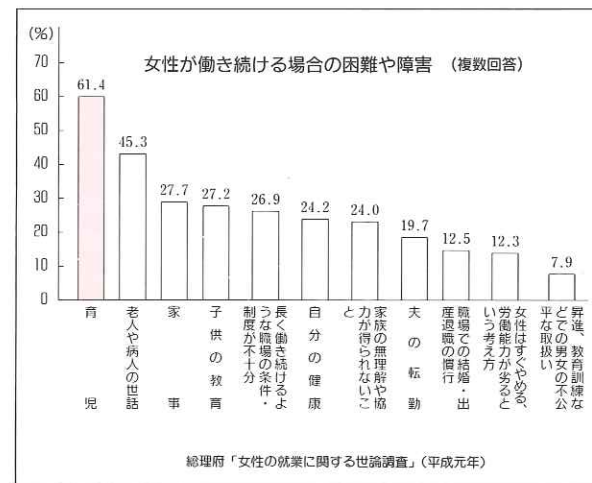
ていこうと思えば、女性自身が今の自分の現状を家庭でも職場でも、もっとしゃべらなければいけないと思います。もっとまわりの人たちにわかってもらおう努力をしなければいけないと思います。

編集委員 子育て

の問題は男性女性に限らず、自分でその場になってみないとわからないという部分が多いのではないかと思います。そこで情報広報活動や、子どもを育てながら働ける雇用条件を公の機関が率先して作っていくこと、男女共生とはどういうことなのかを小さい時から教育していくことが大切ではないでしょうか。

司会 中高生のお母さんはお勤めの方が多いのですが、生徒に「お弁当自分で作ったの?」と聞くと、男女とも「お母さんがお弁当は作ってくれてる。仕事にも行ってるし、帰ったらご飯も作ってくれる。」と言います。子どもは勉強さえしてくれればいいと思っていられるのかもしれませんが、男の子も女の子も家庭の中でもう少し協力しあえる家庭人として大人になっていくということもこれからの課題ですよ。

どうも皆さん、長い時間お話し合いいただきありがとうございました。





—共働きの休日—

一コマ ひとひと 女と男のマンガ

市民の皆さんに、日々の暮らしの中から、男女平等を考える女と男の一コマをマンガで拾っていただきました。創刊号に続いて第2弾。優秀作品5点をご紹介します。



小さな作品なので、ちよつと書いてみようかという気になり、思いついたままパツパツと書きました。我が家もまあ似たようなものです。
伊丹典子・31歳（真島）

たまに男の人がお茶をいれてくれたら、同じお茶でもおいしいんじゃないでしょーか。
みんなで楽しく働くことができればいいのに…。
富田博子・26歳（東山）



あれもこれもで、題材がしほりきれませんでした。作品と我が家の状況はかけ離れています。どちらかと言えば夫がこき使われています。
片山純子・39歳（神崎町）



おかやま女性情報誌♡愛称決定 「女性のひろば」

応募総数42点の内、岡本英太さん(東古松南町)の作品が採用となりました。皆さんありがとうございました。



情報コーナー

育児休業法

(平成4年4月1日施行)

～おもな内容～

- ①1才に満たない子を養育する男女労働者は、育児休業を取得できる。
- ②事業主は、育児休業をとらない人に、勤務時間短縮などの措置をとらねばならない。
- ③事業主は、1才から小学校入学前の子どもを養育する人にも勤務時間短縮などの措置をとるよう努める。

市内保育園

現在、市立43園、私立44園

- 保育時間** 8時～17時（7時半～18時、私立は多少違うところ有り）
日曜祭日除く
- 保育料** 世帯の税額と子どもの年齢により決まる
- 対象年齢** 各保育園により異なる
- 問い合わせ** 各福祉事務所、各保育園

- 中央福祉事務所 (☎25-4211)
- 北福祉事務所 (☎55-2111)
- 東福祉事務所 (☎72-8228)
- 西大寺福祉事務所 (☎08694-3-4211)

一時保育（一時的保育事業）

4園（私立）で実施

- 対象** ●保護者が市内在住
●保護者が仕事や病気、介護、冠婚葬祭等で家庭保育できない場合
- 保育期間** ●パートなど(週3日以内)
●緊急など(12日以内)
- 保育時間** 8時～17時(日曜祭日除く)
- 利用料額** 1日1500円(飲食物込み)
- 対象年齢** 6カ月～就学前
- 問い合わせ** 各福祉事務所

- 橋今保育園(今三丁目) 中央福祉事務所へ
- なかよし保育園(島本町一丁目) 北福祉事務所へ
- 高島第一保育園(中井) 東福祉事務所へ
- めぐみ保育園(久保) 西大寺福祉事務所へ

病児保育

青木内科・小児科〔大幅〕

- 保育時間** 8時半～18時(日曜祭日除く)
- 料金** 1日2000円(飲食物込み)、診察料、薬料
- 対象年齢** 1才前後～小学校低学年
- 定員** 4、5人程度
- 問い合わせ** ☎81-2277

家庭保育

エスク家庭保育

- 会員制で、登録された一般家庭に預かってもらう(病児も可)
- 問い合わせ** 新宅産婦人科内〔平和町〕
☎32-2171、内線72

ベビーシッター

全国ベビーシッター協会

(事務局03-3423-2934、大阪支部06-309-7011)

岡山市内ではボナミ企画が同協会会員。

ボナミ企画

電話で申し込み、シッターが家庭に赴く

- 問い合わせ** ☎46-0301

ただ今育児休業中

私は小学校の教諭ですが、昨年6月に長男が生まれたので、現在育児休業中です。この間、子供の成長過程をつぶさに目撃でき、驚きと感動を与えられ、わが子への愛情が増していくと共に、他の子供もこんなふうに大きくなってきたんだと思うと、今まで以上にかわいと思うようになってきました。

また、時間的にも精神的にもゆとりを持つことができ、子供を持って初めて興味がわいてきた分野の本を読んだり、講演を聴いたり、地域の人との交わりを持つたりと、自分にとっても収穫が多く、たいへん感謝しています。この経験を仕事にもいかしていきたいと思っています。

有路 佳子(学南町)

教育・育児相談

- 岡山県中央児童相談所 ☎43-1711
- 岡山県乳幼児家庭教育相談テレホンサービス ☎55-4188
- 育児相談テレホンサービス ☎25-3333
- こども・家庭電話相談 ☎45-5560
- 教育相談室 ☎24-4133
- ☎26-3575

1 日 目

おがやま女性フェスティバル

第一分科会 **人生いつも現役** 吉武輝子さん
 急速な高齢化の中、どう老い、どう生きるかという論議が盛んな現在、吉武さんの講演は、耳新しくはないけれど、なまの声にはやはり迫力があつた。平均寿命が80才をこえても、誰もがそんなに生きられるとは思えず、明日のことはわからないという気がする。それにしても、女は虐げられ、不当に扱われ続けてきたのに、男より10年も寿命が長いのは不思議。アメリカで82才の女性と20代のギタリストが結婚したという話がでた。ステキな話だったが、こういう結婚が増えれば、出生率低下は必然。人間は高度になるほど生物から遠くなるのかもしれない。

3人の方の発表があつた。司会者は「岡山の平均的な生き方」と言われた。平均的とは普通ということなのだろうが、普通のことの魅力に見えるのは、なかなか難しいと思つた。(60代・女性)



第二分科会 **あすの家族** 大村崑さん

大村さんの発言について、いろんな受けとめ方があつたようですが、講師が何を言おうとしているのか、前向きに受けとめようとする姿勢が必要ではないでしょうか。午後のまとめの会で、一応の補足説明がありました。(50代・女性)



第三分科会 **子育て半分こ**

ますのきよしさん
 約百人の参加者は子育て真っ最中のお母さん方が多数のようでした。アンケート用紙を配つておいて、講師に対する質問や、参加者の実情が把握できるようにしておけば、より充実したものになるのでは。(60代・男性)



第四分科会 **私が変われば社会が変わる**

田嶋陽子さん
 女と男の関係を、gally船の船上にいて支配する男と、鎖に繋がれ船底で櫓を漕ぐ奴隷としての女にたとえて、結婚制度を生きていることは身分制度を生きていること、長



1月18・19日の2日間にわたり、市民文化ホールを主会場として、おがやま女性フェスティバルが開催されました。1日目900人、2日目500人と大盛況。20代から白髪の素敵な女性まで、また男性も含め幅広い参加者でした。

パネルディスカッション「女と男 2001年物語」

華やかで力強いオープニングセレモニーの後、4人のパネリストがそれぞれの立場から問題提起されました。

ますのきよしさん 21世紀はアグリシスの時代。8時間労働は男女役割分担時代の産物だから、男女が仕事と家庭を共有すれば4時間労働で足りる。社会のひずみは競争社会から生まれている。落ちこぼれてハッピーに生きよう。

田嶋陽子さん 21世紀は人間が限りなく個に近づき、そこに真の連帯が生まれるだろう。自分だけで立っていられる生活力、経済力、精神力が必要となる。

い歴史のなかで、女自身も良妻賢母の役割を担ってきたため、本当の自我を失ってしまった。そこで、女が自立するためには自分の生き立ちを見つめ直し自我を取り戻さねばならないと話された。服装や童話から例を引いてのお話になるほどとうなずくことは多かつた。「私が変われば」の論理的根拠はわかつたけれど、実際に第一歩を踏み出そうとする時に起こるいろいろな問題にどう対処すればいいのか、具体的な話し合いが欲しかつた。講師の話に終始することなく、参加者との意見交換などがあつてはじめて「私が変わり」「社会が変わる」ことにつな



第3分科会

大村崑さん 結婚しない女性が増えると21世紀を支える子どもが少なくなってしまう。男と女はもっと話し合い、分かり合う努力をして欲しい。海外の情報を取り入れると同時に、日本古来の良さをも残すことが必要。

吉武輝子さん 21世紀は家族が老いを分かち合う時代になる。各人が生活者として自立しなければ、互いに潰し合うことになる。自立した者同志の相互扶助システムが必要。

がるのではないかと感じた。(40代・女性)
 おもしろかつたけど、現実には容易なことではないように思えました。男性の参加をもう少し多くするように工夫していただけたら、もっと盛り上がるかも。(20代・女性)

全体会 各分科会の報告・まとめ
 問題点を掘り下げるためにも、全体会で分科会の報告・まとめをするより、分科会の充実に努力したほうがよいと思います。(40代・女性)

フェスティバル全般を通して

全体会・分科会とも、よく計画されていて、見事な運営でした。希望としては、講師中心にならないよう分科会での発表を計画できないかと思つます。(50代・男性)

個人や小グループでの参加希望がかなうように工夫してほしい。(20代・女性)

この会が21世紀に向けての取り組みなら、今世紀中に果たすべきものを明らかにする必要があると思

う。21世紀は先のことではなく、既に始まっている。21世紀の人材は、現に私たちと共生している子どもたち、若者たちだから、彼等がどう成長するか、個性豊かに、組織的な活動にも積極的に関われる人材はどのようにしたら育つのか等、大切な事柄である。乱暴な議論より、どこをどう改善していくのか、きめ細かく本気で取り組むことが必要ではないか。

これらの課題を国際的規模で見据えつつ、自分自身のこととしてとらえられるような会にすることが求められていると思う。(50代・男性)

2 日 目

講談 **山下さんちの物語—さらば育児なし編**
 宝井桜琴さん

琴桜さん自身が家事全般に気配りするのをやめたことで、夫の自立が進んだという話は印象深かつた。家庭は夫婦でつくりあげるものだから、我が家でもぼちぼち頑張りたい。



講談では夫が育児休業をとり、おっぱいを冷凍して出勤する女性の話がでた。私も出産後1年足らずで働いたけれど、子どもをおもうと胸が張り、お乳で服が濡れて困った経験がある。また、夜中に子どもが起きて睡眠不足にもなるし、私としては母親を休ませる意味でも、育児休業は母親に1年休んでほしいと思う。(30代・女性)

講談がとてもよかつた。わかりやすく女性問題を聴かせてくれた。また、山本寛之さんの人柄はほのほのとして心から温かく楽しくなつた。(40代・女性)



コンサート

託児体験
 初めての託児経験なので不安だったが、先生の誘いかけに喜んでついていった。お昼時に迎えに行ったら、遊びに夢中で呼んでもなかなかやってくる。親が心配する程もなく、託児に溶け込んでいるわが子を見て嬉しかつた。

女性が勉強したり、息抜きしたりする時、託児付きなら本当に助かると思う。是非いろんな場所に導入してほしい。(30代・女性)

フェスティバルが回を重ねるごとに参加者自身も螺旋を上るように日々の暮らしや生き方を見つめ直していききたいものだ。(40代・女性)

様々な考え方があることを知って、とてもよい刺激を受けた。今まで単に良妻賢母がいいと思つてきたが、何が本当の良妻で賢母なのか考え直してみたい。(40代・女性)

1・2日目共、舞台のそでで、黒っぽい服を着た方が手話を続けられていたことが印象的だつた。(30代・女性)

ご存じですか? ～『合計特殊出生率』～

合計特殊出生率とは、一人の女性が生涯に産むと予測される子どもの数。1990年厚生省報告の合計特殊出生率が史上最低の1.57となり、社会全体に強い衝撃を与えた（1.57ショック）

が、翌年はさらに低下し1.54（国勢調査確定値で1.53を訂正）となった。今後とも下降は続くが、反転し緩やかに回復すると見られている。（2000年1.58）出生率低下の原因として、高い教育

費、住宅難、環境悪化、競争社会の激化、仕事と育児の両立困難、女性の晩婚化・シングル志向などが考えられている。

岡山市女性問題対策協議会

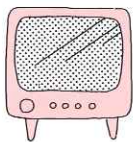
男女共同社会をめざす岡山市の施策を推進するため、女性を取り巻く様々な問題について審議提言する機関。委員は25人（女性は17人です）。

これまでに男女共同社会をめざす岡山市行動計画策定に向けての提言やそのシンボルマーク、女と男のーコママンガ、情報誌の愛称などの審査をしています。



ひとひと
女と男
個性で描く未来形
4月10日～16日は
第44回婦人週間です。

テーマ
性にとらわれず
いきいきと暮らせる時代を築こう



新着ビデオのお知らせ

- ★ 今、女たちは変わろうとしている
——ストップ・ザ・性差別——（カラー31分）
- ★ ぼくどこから生まれてきたの？
男女の体の違い、受精のしくみから出産までをユーモラスに解説しています。
子供たちが自然に性について学べます。（カラー21分）
- ★ 大人になるってどんなこと？
思春期の男女に訪れる心と体の問題をとりあげました。
体に現われた変化や成長の個人差による不安、そして恋愛感情の芽ばえを描きます。（カラー26分）

ビデオは少人数の集まりでも貸し出します。お気軽にどうぞ。お問合せは女性児童課へ。

ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。岡山市

時実新子（ときざね しんこ）

川柳作家・エッセイストとして活躍。1929年岡山市西大寺生まれ。神戸市在住。句集に「有夫恋」「新子聚化」など多数。編集書に「川柳新子座」など。小説「新子」。時実新子の「じくざぐ通路」など。

おかやまゆかりのひと

川柳に限らず文芸の究極は「おもしろ」にある。うれしくて笑い、かなしくて笑う。また川柳独特の「いじわる精神」にしても、その根底に「愛」の见えないものは採らない方針を貫いた。

川柳「新子座」より

朝の子が母の悩みを寄せつけず
母で妻で女で人間のわたくし
落ちつけ落ちつけまずは茶碗を洗うこと
茶碗伏せたように黙っている夫

「有夫恋」より

編集後記

今回は座談会、おかやま女性フェスティバル等で大勢の市民の方々の声を載せています。取材に際し、ご協力くださった皆様に、心からお礼申し上げます。皆様に親しまれる誌面づくりをめざしていっそう努力していきたいと思っています。皆様のお声をお待ちしています。

発行／岡山市民生局民生部女性児童課
岡山市大供1-1-1 ☎(0862)25-4211
表紙イラスト／板野淑子
印刷デザイン／山陽印刷株式会社
本誌ご希望の方は女性児童課へ